2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	精神医学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2)	時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室		
担 当 教 員	助川 鶴平	実務経験と その関連資格	医師として臨床現場の精神科領域において従事している。					
《授業科目における学習内容》								
・ 教科書を読むことを中心とする。								
《成績評価の方法と基準》								
・ 出席(5%)授業態度(5%)筆記試験(90%)など総合的に評価する。								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 精神医学 [第4版] (医学書院) PT・OT 基礎から学ぶ 精神医学ノート (医歯薬出版)								
《授業外における学習方法》								
・ 授業範囲における教科書を前もって読み、授業後はその単元を復習する。								
《履修に当たっての留意点》								
・ 教科書を読んで社会に貢献しよう!								
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書				【事前学習】精神医学について事前読書(30分) 【事後学習】精神医学について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	精神医学の定義とその歴史～精神医学とは何か					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書				【事前学習】脳と心について事前読書(30分) 【事後学習】脳と心について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	精神医学の定義とその歴史～脳と心との関係					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書				【事前学習】精神症状と診察について事前読書(30分) 【事後学習】精神症状と診察について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	精神症状の捉え方～精神症状の状態と診察の進め方					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書				【事前学習】身体因性精神障害について事前読書(30分) 【事後学習】身体因性精神障害について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	精神症状の捉え方～身体因性精神障害					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書				【事前学習】統合失調症について事前読書(30分) 【事後学習】統合失調症について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	精神病について～統合失調症					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】気分障害について事前読書(30分) 【事後学習】気分障害について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	精神病について～気分障害		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】発達と心理 児童精神障害について事前読書(30分) 【事後学習】発達と心理 児童精神障害について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	心の発達と様々な不適合～発達段階別の生理と心理、児童期の不適合と精神障害		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】思春期成人期の精神障害について事前読書(30分) 【事後学習】思春期成人期の精神障害について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	心の発達と様々な不適合～思春期、青年期の不適応と精神障害		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】神経・心身症について事前読書(30分) 【事後学習】神経・心身症について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	こころの病～神経症や類縁障害、心身症		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】行動・睡眠障害について事前読書(30分) 【事後学習】行動・睡眠障害について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	こころの病～パーソナリティと行動の障害、睡眠障害		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】身体的・心理検査について事前読書(30分) 【事後学習】身体的・心理検査について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	診断と治療について～身体的検査・心理検査		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】治療について事前読書(30分) 【事後学習】治療について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	診断と治療について～様々な治療方法(薬物療法、心理療法)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】精神鑑定・司法精神について事前読書(30分) 【事後学習】精神鑑定・司法精神について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	人生と精神医学～精神鑑定と司法精神医学		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】比較文化 病跡について事前読書(30分) 【事後学習】比較文化 病跡について講義復習(30分)
		各コマにおける授業予定	人生と精神医学～比較文化精神医学		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	様々な精神障害に関して種類別に分けることができ、それぞれの症状や治療方法を理解できる。精神医学に関する国家試験レベルの知識を獲得し、様々な問題に対応できる。	教科書	【事前学習】全講義の復習(30分) 【事後学習】全講義の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	まとめ		